



大砲が長打連発…久御山の片岡大響がダイヤモンド疾走

久御山V奪取

片岡大響が決勝3ラン

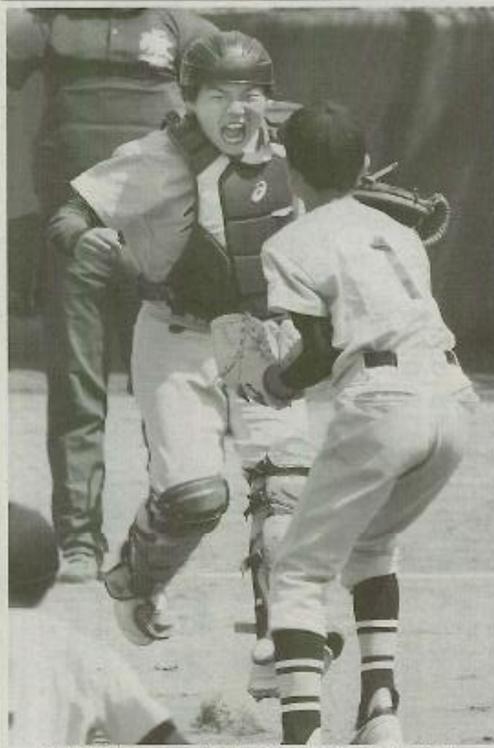
中学校
春季大会
軟式野球

春の中学校軟式野球「城久大会」は総当たりのリーグ戦。28日、鴻ノ巣球場で合同（城陽・西城陽・北城陽・南城陽）チームと東城陽・久御山が激突。秋季1位の久御山が2季連続優勝を果たした。

事実上の決勝戦となった「久御山VS東城陽」は1回表、東城陽が1点を先制するも、その裏に久御山の片岡大響がレフトの森へ特大の逆転3ラン。

東城陽は5回、水本葵羽の3塁打、尾立一朗のツーベースで1点差に迫るが、久御山の三谷晴人が粘りのヒットで反撃を断ち切り、キャッチャー山田佳克と軟撃の拘繰を交わした。

リーグ戦
東城陽 100001002
久御山 3000000x3
合同 0000000
久御山 5300x104
合同 200035
東城陽 3102x125



歓喜のバッテリー久御山の三谷晴人と山田佳克